

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	シグ乳剤
会社名	三井化学アグロ株式会社
住所	東京都港区東新橋一丁目5番2号
担当部門	営業本部 マーケティング部
電話番号	03-3573-9617
FAX 番号	03-3573-9891
整理番号	AGA09095_Ja_01
推奨用途及び使用上の制限	農薬(除草剤)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

【物理化学的危険性】

火薬類	[分類対象外]	自然発火性液体	[区分外]
可燃性/引火性ガス	[分類対象外]	自然発火性固体	[分類対象外]
可燃性/引火性エアゾール	[分類対象外]	自己発熱性化学品	[分類できない]
支燃性/酸化性ガス	[分類対象外]	水反応可燃性化学品	[分類できない]
高压ガス	[分類対象外]	酸化性液体	[分類できない]
引火性液体	[区分 3]	酸化性固体	[分類対象外]
可燃性固体	[分類対象外]	有機過酸化物	[分類対象外]
自己反応性化学品	[分類できない]	金属腐食性物質	[分類できない]

【健康に対する有害性】

急性毒性(経口)	[区分外]	皮膚感作性	[区分 1]
急性毒性(経皮)	[区分外]	生殖細胞変異原性	[分類できない]
急性毒性(吸入:ガス)	[分類対象外]	発がん性	[分類できない]
急性毒性(吸入:蒸気)	[分類できない]	生殖毒性	[区分 2]
急性毒性(吸入:粉じん)	[分類対象外]	特定標的臓器毒性(単回暴露)	
急性毒性(吸入:ミスト)	[分類できない]		[分類できない]
皮膚腐食性/刺激性	[区分 2]	特定標的臓器毒性(反復暴露)	
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性		(心血管系)	[区分 2]
	[区分 2]	吸引力呼吸器有害性	[分類できない]
呼吸器感作性	[分類できない]		

【環境に対する有害性】

水生環境急性有害性	[区分 1]	水生環境慢性有害性	[区分 1]
-----------	--------	-----------	--------

GHS ラベル要素

【絵表示又はシンボル】



【注意喚起語】

警告

【危険有害性情報】

- ・ 引火性液体および蒸気
- ・ 皮膚刺激
- ・ 強い眼刺激
- ・ アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
- ・ 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
- ・ 長期にわたるまたは反復暴露による心血管系の障害のおそれ
- ・ 水生生物に非常に強い毒性
- ・ 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性

【分類に関係しない他の危険有害性】

- ・ 蚕に対して有害、水産動物に影響を及ぼすので養魚田での使用をさける。

【注意書き】

[安全対策]

- ・ 熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。ー禁煙。
- ・ 容器を接地すること。
- ・ 容器を密閉しておくこと。
- ・ 防爆型の電気機器、換気装置、照明機器を使用すること。
- ・ 火花を発生させない工具を使用すること。
- ・ 静電気放電に対する予防措置を講ずること。
- ・ 使用前に取扱説明書を入手すること。
- ・ すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・ 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面、保護マスクを着用すること。
- ・ 指定された個人用保護具を使用すること。
- ・ 蒸気、ミストを吸入しないこと。
- ・ 取り扱い後、手や顔などをよく洗うこと。
- ・ 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
- ・ 環境への放出を避けること。

[応急措置]

- ・ 火災の場合、消火に二酸化炭素、泡、粉末、霧状水を使用すること。
- ・ 皮膚にかかった場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと。多量の水と石鹼で洗うこと。

- ・ 皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断あるいは手当てを受けること。
- ・ 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
- ・ 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。目の刺激が続く場合は、医師の診断あるいは手当てを受けること。
- ・ 気分が悪い時は、医師の診断あるいは手当てを受けること。
- ・ 暴露または暴露の懸念がある場合は、医師の診断あるいは手当てを受けること。
- ・ 漏出物は回収すること。

[保管]

- ・ 火気を避け、換気の良い涼しい場所に施錠して保管すること。

[廃棄]

- ・ 内容物または容器を廃棄する場合は、該当法規に従い、都道府県知事に許可された産業廃棄物処理業者に委託すること。
- ・ 使用済みの容器は、他の用途に使用しないこと。

3. 組成, 成分情報

- 単一製品・混合物の区別 : 混合物
- 化学名又は一般名 : *O*-3-*tert*-ブチルフェニル=6-メキシ-2-ピリジル(メチル)チオカルバマート
/2-クロロ-2',6'-ジエチル-*N*-(2-プロポキシエチル)アセトアニリド混合物
- 別名 : ピリブチカルブ/プレチラクロール製剤

成分	ピリブチカルブ	プレチラクロール	有機溶剤・界面活性剤等
含有量	12%	8%	80%
化学特性(化学式)	C ₁₈ H ₂₂ N ₂ O ₂ S	C ₁₇ H ₂₆ ClNO ₂	-
官報公示整理番号			
化審法	-	-	-
安衛法	8-(1)-2038	4-(7)-1362	-
CAS 番号	88678-67-5	51218-49-6	-

分類に寄与する不純物及び安定化添加物

- : 製品中にホリオキシエチレンノニルフェニルエーテルを約 12%含有する。

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動する。
身体を毛布で覆い、保温して安静に保ち、直ちに医師の手当てを受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣類、靴などを速やかに脱ぐ。
付着した製品を拭い取り、水または微温湯で洗い流しながら石鹸を使って良く洗い落とす。

- 外観の変化や痛みが続く場合には、速やかに医師の手当てを受ける。
- 目に入った場合 : 直ちに清浄な水で洗浄する。
洗眼の際、まぶたを指で良く開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水が行きわたるように洗浄する。
コンタクトレンズを使用している場合は、固着していない限り、取り除いて洗浄する。
速やかに眼科医の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合 : 無理に吐き出させてはならない。直ちに、医療措置を受ける手配をする。
水で口を洗わせてもよい。被災者に意識の無い場合は、口から何も与えてはならない。
- 予想される急性症状及び遅発性症状 : 皮膚の弱い炎症、かぶれ、眼の炎症が予想される。
- 応急措置をする者の保護 : 救助者は手袋やゴーグル、マスク等の保護具を着用する。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 二酸化炭素、泡、粉末、霧状水
- 使ってはならない消火剤 : 棒状放水
- 特有の危険有害性 : 燃焼ガスには、一酸化炭素等の有毒ガスが含まれている恐れがあるので消火作業の際には煙を吸入しないように注意すること。
- 特定の消火方法 : 火災発生場所の周辺に、関係者以外の立ち入りを禁止する。
危険なくできる時は、燃焼の供給源を速やかに止める。
移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。
容器、周囲の設備などに散水して冷却する。
消火活動は、可能な限り風上から行う。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、適切な保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
- : 漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。
作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等の皮膚付着やミストの吸入を避ける。
風下の人を退避させ、風上から作業をする。
付近の着火源となるものを速やかに取り除く。着火した場合に備えて、消火用器材を準備する。

- 環境に対する注意事項 : 河川などに排出され、環境への影響を起こさないように注意する。
漏出物を回収すること。
- 除去方法 : 少量の場合には、乾燥砂、土、おがくず、ウエスなどに吸収させて、密閉できる空容器に回収する。
大量の場合には、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。
水上に流出した非水溶性の製品は、吸収材を使用して回収する。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い

- 技術的対策 : 換気の良い場所で取り扱う。その周辺での火気、高温物の使用は禁止する。
電気機器類は防爆構造の物を用い、静電気対策を行う。
皮膚への接触を防ぎ、また、目に入らないように適切な保護具を着用する。
- 局所排気・全体換気 : 「8. 暴露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行う。
- 安全取扱注意事項 : 飲み込みを避ける。
取扱い後はよく手を洗う。
皮膚との接触を避ける。
ミスの吸入を避ける。
熱源、火気から遠ざける。
静電気対策を実施する。
環境への放出を避ける。

保管

- 保管条件 : 直射日光を避け、火気、熱源から遠ざけて施錠して保管する。
容器を密閉し、異物の混入を避けて、換気のよい場所に保管する。
法規に規定された基準に従って、保管する。
- 技術的対策 : 保管場所は耐火構造とし、屋根を不燃材料で作り、天井を設けない。保管場所の床は、床面に水が浸入し、または浸透しない構造とする。
電気機器類は防爆構造の物を用い、静電気対策を行う。
- 容器包装材料 : 消防法および国連輸送法規で規定されている容器

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 : 未設定

許容濃度 : 未設定

<有機溶剤・界面活性剤等>

管理濃度 : 未設定

許容濃度

日本産業衛生学会 : 135 mg/m³ (トリメチルベンゼンとして)ACGIH : TWA 123 mg/m³ (トリメチルベンゼンとして)ExxonMobil : TWA 100 mg/m³ (芳香族炭化水素として)

設備対策 : 取り扱い場所には, 全体換気装置を設置する。
取り扱い場所の近くに, 洗眼および身体洗浄のための設備を設ける。

保護具

呼吸器の保護具 : 呼吸器用保護具(防護マスク)

手の保護具 : 保護手袋(ゴム手袋)

目の保護具 : 保護眼鏡, コーグル, 防災面

皮膚及び身体の保護具 : 保護服, 保護帽子, 安全靴, 保護長靴, 保護前掛け等

衛生対策 : この製品を扱う時は, 飲食や喫煙をしないこと。
取扱い後は, よく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状 : 可乳化油状液体

色 : 黄色澄明

臭い : 知見なし

pH : 3.7 (20%)

引火点 : 44°C [区分 3]

比重 : 0.941

溶解度 : 知見なし

10. 安定性及び反応性

安定性 : 通常の手取り扱いにおいては安定である。

危険有害反応可能性 : 通常の手取り扱いでは危険有害な反応は起こらない。

避けるべき条件 : 熱, 火花, 裸火により引火し燃焼する。

混触危険物質 : 知見なし

危険有害な分解生成物 : 知見なし

11. 有害性情報

急性毒性

経口	: ラット(雄)	LD ₅₀	5,400 mg/kg [区分外]
	: ラット(雌)	LD ₅₀	4,800 mg/kg [区分外]
経皮	: ラット	LD ₅₀	>2,000 mg/kg [区分外]
吸入(ガス)	: GHS の定義による液体であるため、分類対象外とした。		
吸入(蒸気)	: 知見なし [分類できない]		
吸入(粉じん)	: GHS の定義による液体であるため、分類対象外とした。		
吸入(ミスト)	: 知見なし [分類できない]		
皮膚腐食性/刺激性	: 区分 2 であるプレチラクロール、ポリオキシエチレンニルフェニルエーテル (NITE)の成分濃度の合計が約 20%であるため、区分 2 とした。		
眼に対する重篤な損傷/刺激性	: 区分 2A のポリオキシエチレンニルフェニルエーテル (NITE)が約 12%含まれるため、区分 2 とした。		
呼吸器感作性又は皮膚感作性			
呼吸器感作性	: 知見なし [分類できない]		
皮膚感作性	: 区分 1 のプレチラクロールが 8%含まれるため、区分 1 とした。		
生殖細胞変異原性	: 知見なし [分類できない]		
発がん性	: 知見なし [分類できない]		
生殖毒性	: 区分 2 のポリオキシエチレンニルフェニルエーテル (NITE)が約 12%含まれるため、区分 2 とした		
特定標的臓器毒性(単回暴露)	: 知見なし [分類できない]		
特定標的臓器毒性(反復暴露)	: 区分 2(心血管系)のポリオキシエチレンニルフェニルエーテル (NITE)が約 12%含まれるため、区分 2 とした。		
吸引性呼吸器有害性	: 知見なし [分類できない]		

12. 環境影響情報

水生環境急性有害性	: 藻類 ErC ₅₀ (0-72H) 0.0174 mg/L に基づき、区分 1 とした。		
水生環境慢性有害性	: 区分 1 であるプレチラクロールの成分濃度×毒性乗率が 25%以上となることから、区分 1 とした。		
生態毒性			
魚毒性	: コイ	LC ₅₀ (96H)	6.78 mg/L
その他	: オオミジンコ	EC ₅₀ (48H)	6.61 mg/L
	: 藻類	ErC ₅₀ (0-72H)	0.0174 mg/L

〈プレチラクロール〉

その他 : 藻類 ErC₅₀(0-72H) 0.0028 mg/L

13. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託し、関係法令を遵守して適正に処理する。
廃棄処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。
- 汚染容器・包装 : 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去する。都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物業者に処理を委託する。

14. 輸送上の注意

国際規制

- 国連分類 : 3
国連番号 : 1993
国連輸送品名 : 引火性液体, n.o.s.(芳香族炭化水素混合物)
容器等級 : III
海洋汚染物質 : 該当

国内規制

- 陸上輸送 : 道路法等に定められている運送方法に従う。
海上輸送 : 船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空輸送 : 航空法に定められている運送方法に従う。

輸送の特定の安全対策及び条件

- : 輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。
転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に
行う。
車両、船舶には保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を備える他、緊急
時の処理に必要な消火器、工具等を備えておく。
引火性液体なので火気厳禁。
移送時にイエローカードの保持が必要。
- 緊急時応急措置指針番号 : 128(引火性液体(非極性/水不溶))

15. 適用法令

- 消防法 : 第4類第2石油類 非水溶性液体
労働安全衛生法 : 第57条の2 施行令第18条の2
名称等を通知すべき危険物及び有害物
(トリメチルベンゼン)

化学物質排出把握管理促進法

- : 施行令第1条別表第1第1種指定化学物質
(450号 N-(6-メキシ-2-ピリジル)-N-メチルチオカルバミン酸O-3-ターシャリ-ブチルフェニル)
(100号 2-クロロ-2',6'-ジエチル-N-(2-プロポキシエチル)アセトアニリド)
(410号 ホリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル)
(296号 1,2,4-トリメチルベンゼン)
(297号 1,3,5-トリメチルベンゼン)

化審法

- : 第2条第3種監視化学物質
(α -(ノニルフェニル)- ω -ヒドロキシホリ(オキシエチレン), 別名 ホリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル)
(1,2,4-トリメチルベンゼン)

農薬取締法

- : 登録番号第18541号

16. その他の情報

引用文献

- ・ 自社データ
- ・ 原材料の製品安全データシート
- ・ 上記以外の場合は、本文中に記載した。

記載内容については現時点で入手した資料に基づいて作成しております。記載のデータおよび評価については必ずしも十分ではありませんので、取り扱いには注意して下さい。

また、含有量、物理的及び化学的性質、危険・有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項等については通常の手続きを対象にしたものですので、特別な取り扱いをする場合には、さらに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取り扱い願います。